

平成30年2月23日
相模原市発表資料

相模原市立上溝南小学校

カイコと桑で繋がった地域に感謝

～地域の人たちを招待して感謝の会を～

上溝南小学校では、かつて、上溝地域では養蚕業が盛んだったことを突き止め、4年生が1年間を通して「カイコとクワ」を題材に地域について調べてきました。地域の方に話を聞き、児童がカイコを育て、繭から絹糸をつくりました。また、養蚕に欠かせない「桑の葉」でのお茶づくりを指導いただいたほか、「桑の葉」入りのお菓子やパンの製品化を地域のお店と研究するなど、地域の方々と連携し、地域を深く学ぶことで、自分たちが地域の一員であり、生まれ育った地域に愛着を持っていることを実感しました。

この度、学習にご協力いただいた地域の方々へ「お礼の気持ちを伝えたい」という児童の思いから、地域の方々を学校へ招待し、「感謝の会」を実施します。

実施日時	平成30年2月27日(火) 10:45～12:20
実施場所	上溝南小学校 体育館ほか
活動児童	・4学年児童 127名
招待客	・学習でお世話になった地域の方 15名を予定 養蚕経験者、元養蚕指導員、桑の葉提供者、 桑の葉茶指導(相模原商工会議所女性会) 地域自治会、田名地区・原当麻地区の方々
内容	『やさしい橋へ～感謝の会～』 カイコと自分たちをつないでくれたのは地域の人たちの優しさという思いから子どもたちが考えたタイトル ・劇、手作りかるた(地域を題材にしたもの)、スライドショー、 カフェ(桑の葉茶、手作り桑の葉マフィン)等でおもてなしをする。

連絡先
相模原市立上溝南小学校
副校長 山口 富士男
相模原市中央区上溝 782-1
042(778)3326